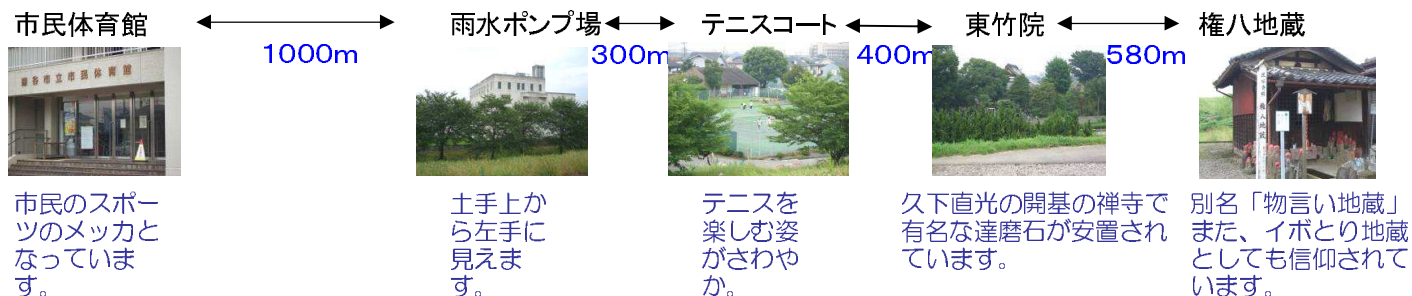


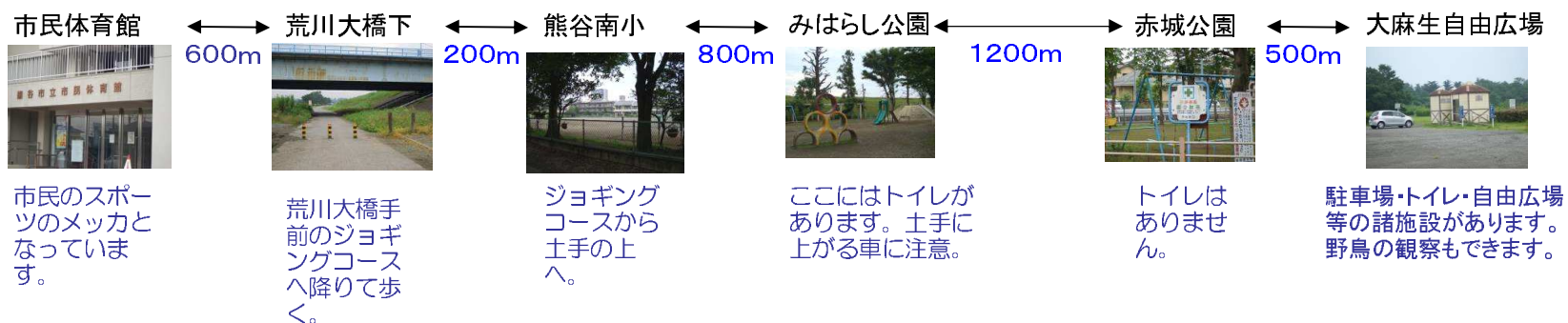
No.1 荒川堤久下コース

市民体育館をスタートして久下の権八地蔵までの約2.3kmの荒川堤を歩く手ごろなコースです。権八地蔵は、「物言い地蔵」とも呼ばれ、今から約340年前、白井権八が上州の絹商人を殺し、「このことを見ていたのはお地蔵様だけだ。黙っていてくれ。」と頼んだところ、お地蔵様は、「我は言わぬが、汝こそ言うな。」と口を利いたという伝えが残っています。



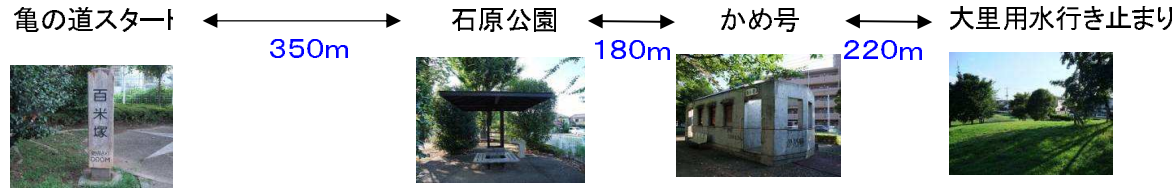
No.2 荒川堤大麻生コース

市民体育館をスタートして大麻生の自由広場までの3.3kmのコースです。4月はじめは桜の満開の堤を歩きます。健脚の方は、明戸駅まで(約7.5km)足を延ばせます。荒川土手をのんびり歩き、四季折々の自然を楽しむことができます。



No.3 亀の道石原コース

赤城町の亀の道スタート地点からJR高崎線までの石原公園内の整備された景観のいいコースです。距離は、750mと短いですが木々の緑の中を歩くことができます。



整備された公園をスタート。駐車場はありません。

緑陰の中休憩も取れます。

以前は、読書室として活用されていたそうです。

石原コースはここで終点。

No.4 亀の道大幡コース

亀の道石原をスタートして熊谷バイパス下の終点までの2kmのコースです。熊谷農業高校を過ぎると歩道が整備された住宅地を歩きます。



石原の17号国道際からスタートします。

赤い鳥居が目印です。

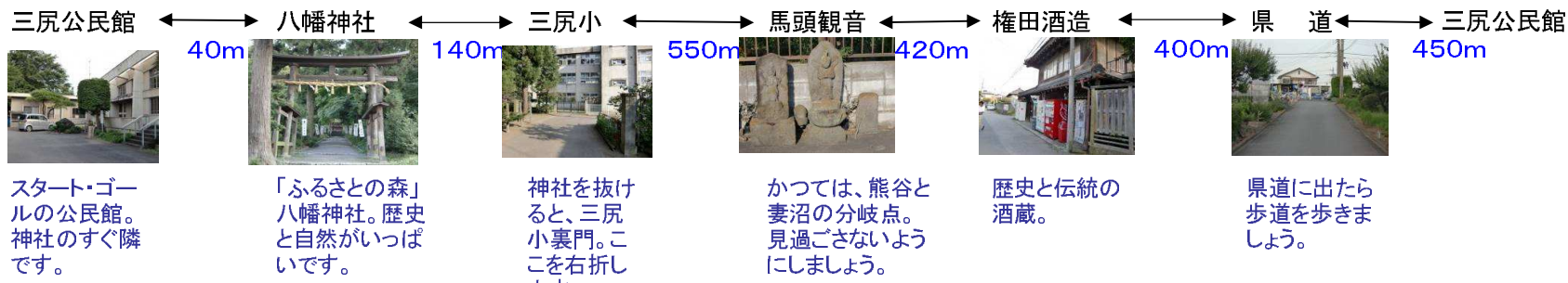
広大な敷地にたくさんの作物が育てられています。

道路が複雑に交差しています。車には十分注意して渡りましょう。

ゴールの大幡児童館です。熊谷バイパスの先は行き止まりとなっています。

No.5 三尻公民館周回コース

三尻公民館をスタートして源氏 ゆかりの八幡神社を参拝し、歴史を感じる閑静な住宅街を歩く2kmのコースです。八幡神社は1056年、鎮守府将軍源頼義と八幡太郎義家が、前九年の役出陣に当たり、この地に足をとどめ戦勝を祈ったところです。



No.6 佐谷田コース

佐谷田公民館をスタートして、新しくできた佐谷田陸橋から雄大な景色を眺め秩父鉄道沿いを戻る2.6kmのコースです。



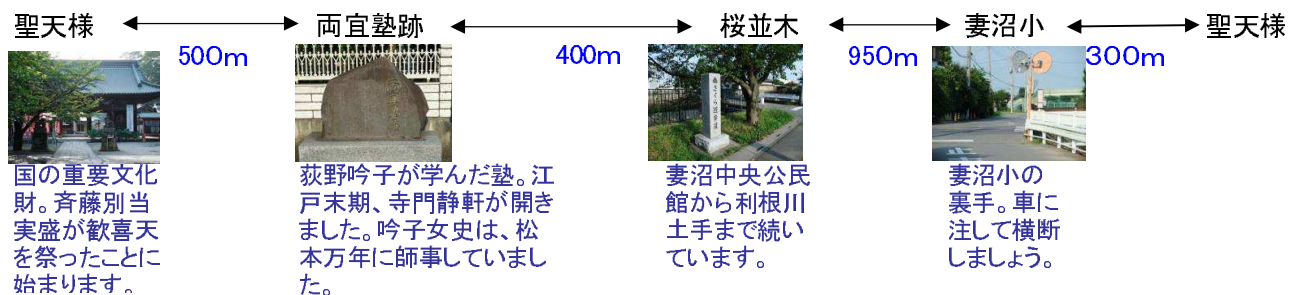
No.7 和田吉野川・荒川リバーサイドコース

大里地区を流れる二つの川の堤の散策コース。釣り、バーベキュー、プール、入浴など家族で楽しめる1.8kmのコースです。



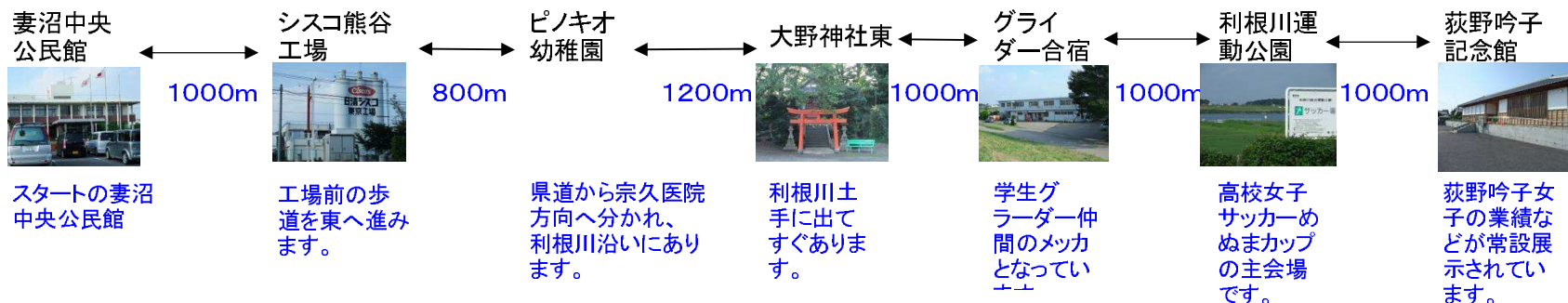
No.8 聖天様歴史コース

妻沼聖天様をスタートし、荻野吟子が学んだ両宜塾跡を經由し、春は満開の桜を楽しめる約2.2kmのコースです。



No.9 利根川健脚コース

妻沼中央公民館から利根川堤を東へ東へと進み、荻野吟子記念館までの6kmのコースです。利根川の上空に舞うグライダーを眺めながら歩きます。利根川運動公園から(バス停の黄色い旗を掲げてください)渡船に乗って千代田町にも足を延ばせます。



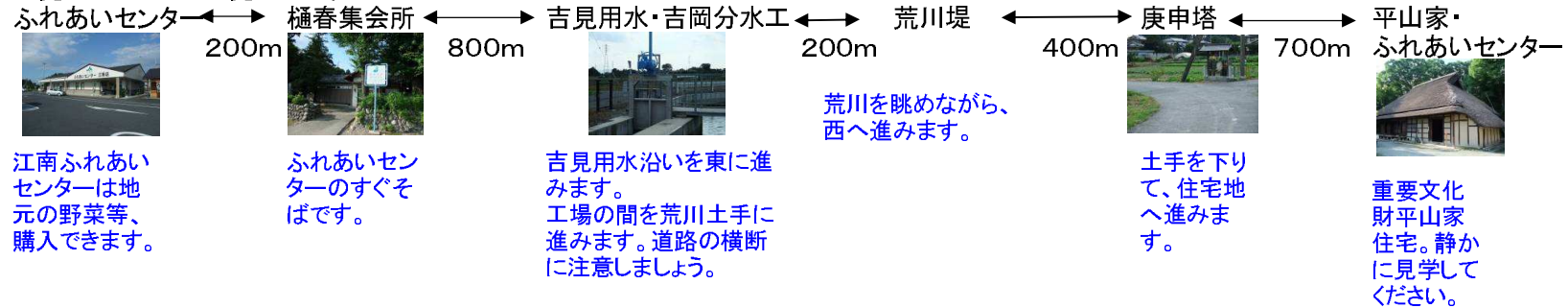
No.10 能護寺散策コース

アジサイ寺として有名な能護寺を詣で、利根川堤を散策する2.1kmののんびりと散策できるコースです。



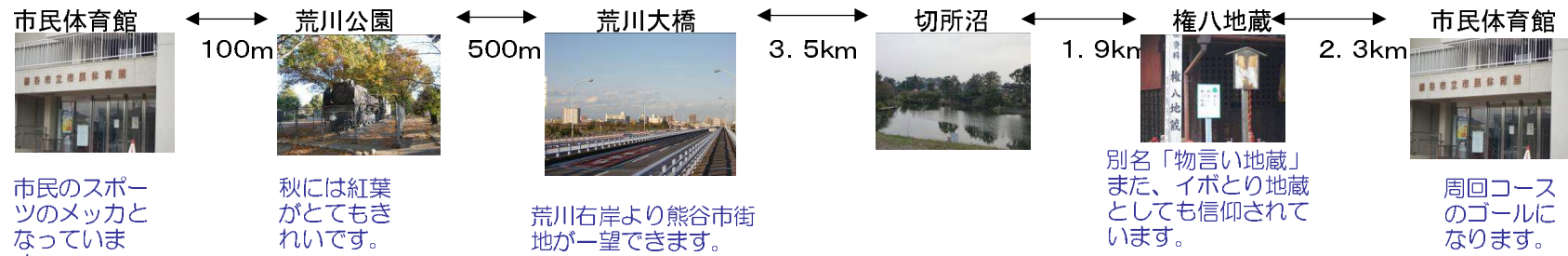
No.11 江南ふれあいコース

江南ふれあいセンターから、吉見用水のほとりを歩き、荒川堤、平山家住宅へ戻る2.3kmのコースです。夏の夕涼みには、吉見用水でホタルも見られます。



No.12 荒川大橋～久下橋周回コース

市民体育館をスタートし、荒川大橋、久下橋を渡って周回する約8.3kmの荒川堤を歩くコースです。途中には切所沼、権八地蔵などの見所があります。春には、熊谷桜堤の美しい桜並木が見られ、冬には久下橋から富士山を見ることができます。



No. 13 熊谷大橋～荒川大橋周回コース

熊谷南小学校をスタートし、熊谷大橋、荒川大橋を渡って周回する約9.1kmの荒川堤を歩くコースです。平山家住宅は、江戸時代中期の建築で、関東地方でも有数の農家住宅として国重要文化財に指定されている建物です。荒川の右岸からは熊谷市街地の景観を楽しむこともできます。

